



高原の自然館ニュースレター

# 苅尾電波塔

第74号

2010.3.1

高原の自然館

苅尾（かりお）とは、広島県北広島町芸北にある山の名前です。  
一般には臥竜山として知られていますが、地元の人たちは親しみをこめて「かりお」  
の名前をつかっています。

## もくじ

### お知らせ

- ー 2010年度の観察会の日程が決定
- ー 雲月山植物の巡回写真展について

### 活動報告

- ー 雪原のトレッキング

### 観察会案内

- ー 早春のトレッキング

## お知らせ

### ●雲月山植物の巡回写真展について

雲月小学校の児童が撮影した四季の植物の写真が北広島町内の公民館を巡回して展示しています。千代田地区・豊平地区での展示は終了しましたが、残りの日程は下記の通りです。ぜひご覧ください。

2/22（月）～3/5（金）

大朝公民館（Tel:0826-82-2211）

3/8（月）～3/19（金）

芸北文化ホール（Tel:0826-35-0070）

※開館時間は各公民館によって異なります。確認の上、ご来場ください。

### ●2010年度の観察会の日程が決定

2010年度の観察会の日程が決まりました。毎年恒例の会もあれば、新たな試みや初めての場所での開催も予定されています。安全で充実した観察会になるよう準備し、多くの方のご参加をお待ちしております。

#### 2010年

- 4月24日 自然再生勉強会
- 25日 山焼き後の植物観察会
- 29日 カスミサンショウウオの産卵調査
- 5月15日 大瀆山の春植物観察会
- 23日 ブナ林の野鳥観察会
- 6月12日 龍頭山の野鳥観察会
- 26日 霧ヶ谷湿原の植物調査 夏
- 未定 苅尾の昆虫観察会
- 7月3日 ブッポウソウの観察会
- 11日 霧ヶ谷の観察会 夏のいきもの観察会
- 25日 こども観察会
- 8月1日 カワシンジュガイの観察会

- 8月8日 可愛川の水生生物観察会
- 未定 千町原の草刈り 夏
- 9月12日 霧ヶ谷の観察会 秋のいきもの観察会
- 26日 霧ヶ谷湿原の植生調査 秋
- 10月11日 サツキマス保全の試み
- 未定 キノコの観察会
- 11月7日 ゴギの観察会（大朝）
- 14日 八幡高原の野鳥観察会
- 14日 紅葉と冬芽の観察会
- 11月23日 千町原の草刈り 秋
- 12月5日 巣箱・かんじき作り

#### 2011年

- 1月15日 冬を生きる動物達の生態
- 2月20日 雪山のトレッキング
- 3月19日 早春のトレッキング
- 未定 ブッポウソウの保全

※日程は変更になる場合がありますので、毎回の苅尾電波塔にご注意ください。

## 観 察 会 報 告

### ● 雪原のトレッキング

開催日時:2010年2月21日(日)10:00

講師:上野吉雄

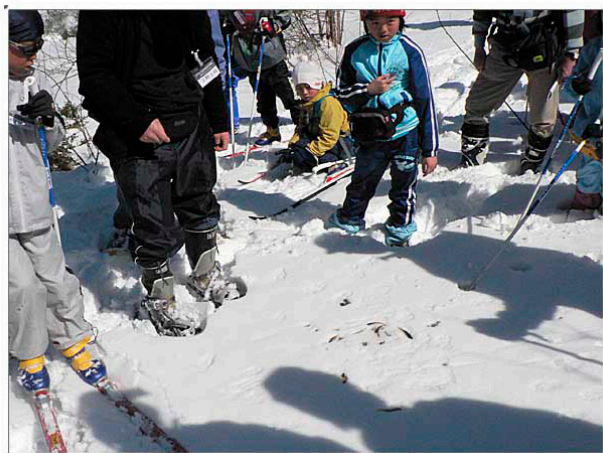
日焼けしそうなほど良く晴れた中、32名の参加者が高原の自然館へ集合しました。講師は前回に続いて上野先生です。1月の観察会では千町原方面を歩いたので、今回は自然再生事業が行われている霧ヶ谷湿原方面に行くことになり、スキー板を履いた子供達を先頭に、賑やかな出発となりました。前日まで雪が降っていたので、アニマルトラッキングには最高のコンディションで、多くの足跡が見つかりました。前回の観察会で多く見られたウサギの足跡はあまり見つかりませんでした。テンの足跡を見つけることができ、テンが活発に動いている姿が思い浮かびました。同じように見えるフンでも別の動物のフンであったり、別の物に見えても同じ動物であったりと、動物の食事や体調により違っている事がわかりました。昨年工事が行われた霧ヶ谷湿原では工事が終わっており、新たに設置された木道を歩いて行きました。しばらく進んでいくと鳥の羽が沢山落ちており、上野先生に調べてもらおうと、ツグミのようでした。弱っているところをテンに捕まってしまうらしく、羽以外は綺麗に食べられていました。自然館に戻る途中、大きなノウサギが木の陰で休憩していたようですが、すぐに逃げてしまいました。ノウサギが休んでいた木の根元を見ると、そこから大きな足跡が続いており肉球の形がよくわかりました。日差しが強く、戻るときは汗をかくほどでしたが、雲一つない青空、真っ白な雪景色を歩くのは気持ちがよく、とても良いトレッキングとなりました。(しんぼゆうすけ)



自然館の裏の丘に上がる。クロカンスキー、かんじき、スノーシューと装備はさまざま。



サロンパス臭がするというミズメの匂いをかぐ。「ちょっとくさいー」



テンがツグミを食べた跡があり、子どもたちはびっくりした顔をしていた。





振り返ると霧ヶ谷湿原が広がり、奥には苧尾山が見えた。



ウサギが飛びだしてきた木の根元。少し隙間があり、そこで休んでいたらしい。



点々と続くテンの足跡。

### 【みなさんの印象に残った物】

「ツグミがテンに喰われていた。飛ぶ鳥が何故?」「いろんな動物の足跡」「テンにおそわれたツグミ」「色の違うツグミ」「つぐみがテンに食べられていたところ」「丘の上の雪や空です」「逃げていく野ウサギを見られました」「とび虫という虫が雪の上にいたこと」「テンがツグミを食べた跡」「動物の冬の生き方」「雪面にけなげに生きる“トビムシ”を見たこと」「雪の楽しさ」「ウサギを見れなかったがツグミを観察できました。」「雪の白と青い空。千町原の風景」

### 【参加したみなさんの感想(抜粋)】

「天気良く野ウサギも見れて良かった」「楽しかったです(2)」「青空と雪と動物と植物を楽しめられた。」「とってもいい天気でした」「ツグミが食べられた跡やクマの爪あとなどもりだくさんでした。ウサギが見れなかったのは残念」「天気がよくて暑いくらいでしたが、気持ちよく観察できました。」「初めて歩いて全て初めてのことで感動でした。天気もよくて!」「勉強になりました。」「子供達の参加がとっても良いです」「誰の足跡のない所を歩くのはやはり楽しい物でした」「自然の気持ちよさを体感しました。ゆっくりのんびりあったかく」「天気良く、観察がしやすく、ツグミを観察できました。」「いい天気元気になりました。」



雪の上をよーくみると、トビムシがたくさんいた。小さすぎてよく見えないので、ルーペで観察。

## 観 察 会 案 内

観察会に参加される時には、次のようなものを持参してください。カメラ、双眼鏡、ルーペ、図鑑などもあれば、楽しいと思います。

**基本セット**：山を歩ける服装、雨具、飲み物、おやつ、筆記用具、メモ帳

**作業セット**：作業ができる服装、長靴、軍手、雨合羽、飲み物、おやつ

### ● 早春のトレッキング

開催日時：2010年3月6日(日) 10:00

集合場所：高原の自然館

準備：基本セット

定員数：30名

参加費：一般 = 300円

賛助会員 = 100円

正会員・中学生以下 = 無料

暖冬の影響で、3月には雪がないかもしれませんが。雪の下で春をまつ植物や、はやくもなわばりを主張する鳥の姿を見ることができましょう。冬の痕跡と春の兆しを感じられるトレッキングです。



### － インターネット版苧尾電波塔の紹介と購読移行のお願い－

苧尾電波塔はインターネットを利用した e-mail でも発行されています。印刷版と同じ情報が毎月あなたのメールアドレスに届きます。さらに e-mail なら、関連ホームページを見たり、そのまま返事することで観察会の申し込みができたり、とっても便利です。パソコンで e-mail をお使いの方ならどなたでも無料で申し込みができます。まずは高原の自然館ホームページをご覧ください。

高原の自然館ホームページからは、苧尾電波塔(紙版)の pdf ファイルをそのままダウンロードできます。郵送している紙版に比べ、鮮明なカラー写真を見ることができ、ダウンロードしたファイルはご家庭のプリンタを使って印刷することもできます。そこで、高原の自然館では紙版(郵送)からインターネット版への購読移行をお願いしています。今後、紙版の郵送が不要な方は、高原の自然館までご連絡ください。みなさまのご協力をお願いいたします。

【高原の自然館】<http://shizenkan.info/>

高原の自然館近くにある八幡小学校の児童は、体育の授業や業間に校庭でクロカンスキーを楽しんでいます。雪が多い地域ならではの風景です。2月のトレッキングにもクロカンスキーを履いて参加してくれました。オリンピック競技にもなっていますが、競技はもちろんのこと、散策や観察にも冬の楽しみを感じてくれている様子が分かり、嬉しいひとときでした。千町原のコースはどの季節でも満喫できおすすめです。春がやってくるも楽しみです。(この)

記事に関するお問い合わせ、観察会のお申し込み先  
(ご意見・ご感想もお待ちしています)

高原の自然館 (こうげんのしぜんかん)

〒731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原 119-1

tel. & fax : 0826-36-2008

<http://shizenkan.info/>

[staff@shizenkan.info](mailto:staff@shizenkan.info)